



伊豆慶友病院

～病院理念～



2016. 1月

新年号

1. ひかり輝く心身であれ 2. 患者さまの立場になって考えよ 3. 責任を持って行動せよ

新年の挨拶

看護部長 中村 静子

今年度 二文字標語 **地域**

2年前、大阪から伊豆に着任したとき、中庭の桜の満開に気持ちが昂ったことを思い出します。今年も花見の時期が待ち遠しいです。青空に美しく桃色の花びらを一杯咲かせた桜を眺められる患者さまのお顔から思わず笑みが浮かぶ情景を私は素直に嬉しいと思います。

思い起こせば、私が看護の道を志してから50年になります。

看護学生の時に、高齢の女性の患者さまから次のような言葉を紙に書いていただきました。

「白衣の天使へ

不幸の患者の母となり、亦、姉となり、友となり

なぐさめ、はげまし、いつくしみ、心を高く、身を低く

勤め、つとめて責任の、重きを常に心して」

当時はこの言葉の意味を深く理解することもできずにいましたが、年を重ねるごとに身の引き締まる

メッセージであることに気づきました。今は、機会があればそのメッセージを若い看護師に伝えています。

看護は、いのちを産み、いのちを育み、いのちを守り、そしていのちを看取るという、人のいのちに寄り添う仕事だから・・・です。



リウマチ科開設にあたって

副院長 添田 修一
整形外科

新しい年を迎え、地域の皆様が本年も御健康で生活できますことを、伊豆慶友病院職員一同、努力してまいります。

伊豆慶友病院は慶応大学月ヶ瀬リハビリセンターからその活動を継承して本年度で5年目を迎えました。

伊豆半島を中心として、地域の皆様が心配なく受診、入院出来ることを目標とした、地域密着型の病院であります。開設以来、職員一同努力してまいりましたが、御蔭さまで年を追うごとに患者様の数が増加しております。これは、地域の皆様から私どもへの信頼と、私どもが皆様に提供できます病院活動を、認めて頂いていることだと感じております。

伊豆慶友病院は整形外科、内科を診療科として掲げてきましたが、昨年11月から地域の皆様に貢献できる病院として、リウマチ科を新設いたしました。リウマチの治療とリハビリを近くの病院で受けたいという声を地域の皆様から聞いておりましたが、リウマチ科を新設することで、より積極的にリウマチ疾患に対応できる体制を整えることが出来たと考えております。

治療に当たる医師は、リウマチの専門医資格を持った根本医師と添田医師が担当いたします。もちろん、整形外科も同じ日に診察いたしますので、従来通り、外来受診して頂いて結構です。

リウマチ科外来スケジュールをご覧いただき、受診して頂きたいと思っております。

伊豆慶友病院は地域の皆様と歩んでまいりますので、これからも安心して伊豆慶友病院に来て頂きたいと願っております。





謹賀新年



介護療養型
老人保健施設

+老健 つきがせ

新年あけましておめでとうございます
 2月で開設2周年を迎えます。今後も地域に根差した老健施設として、多くの皆様により良いサービスを提供させて頂く為に、スタッフ一同更なる努力をしていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

一年間の主な行事

春



お花見

夏



納涼祭

秋



敬老会

冬



クリスマス会



お誕生日会・お楽しみ会(毎月)



見学のご希望や、入所のご相談につきましては、お気軽にご相談下さい。

支援相談員 堤

介護療養型老人保健施設 老健 つきがせ

住所：伊豆市月ヶ瀬380-2
TEL：0558-85-1800
FAX：0558-85-1801